

# 自治体エネルギー政策と環境自治体会議エネルギー政策プロジェクトの紹介

環境自治体会議 環境政策研究所 上网 直見

## 1. 自治体主導のエネルギー政策の意義

その地域の特性に応じたエネルギー政策、特に家計と交通。  
 環境、安全にかかわる指標に関して、国の基準に対して上乘せ・横出しが可能。  
 有限の資源(人的・財政的)の中で、他の行政分野との整合的な調整。  
 技術的な「省エネ・新エネ」にとどまらず、地域の経済とリンクした持続性への貢献。  
 地域の政策、実績が国を動かす。

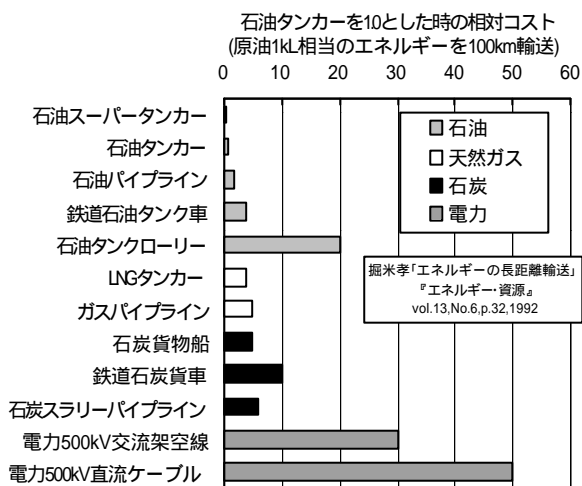


図1 エネルギー輸送のためのコスト

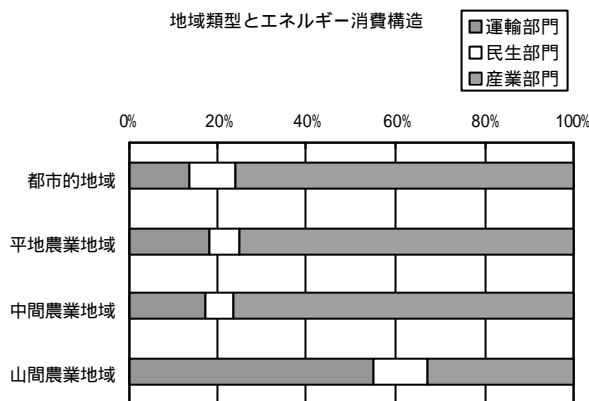


図2 地域類型とエネルギー消費構造

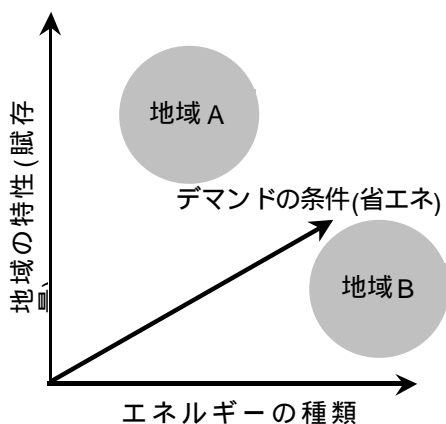


図3 地域エネルギー最適構造の3軸

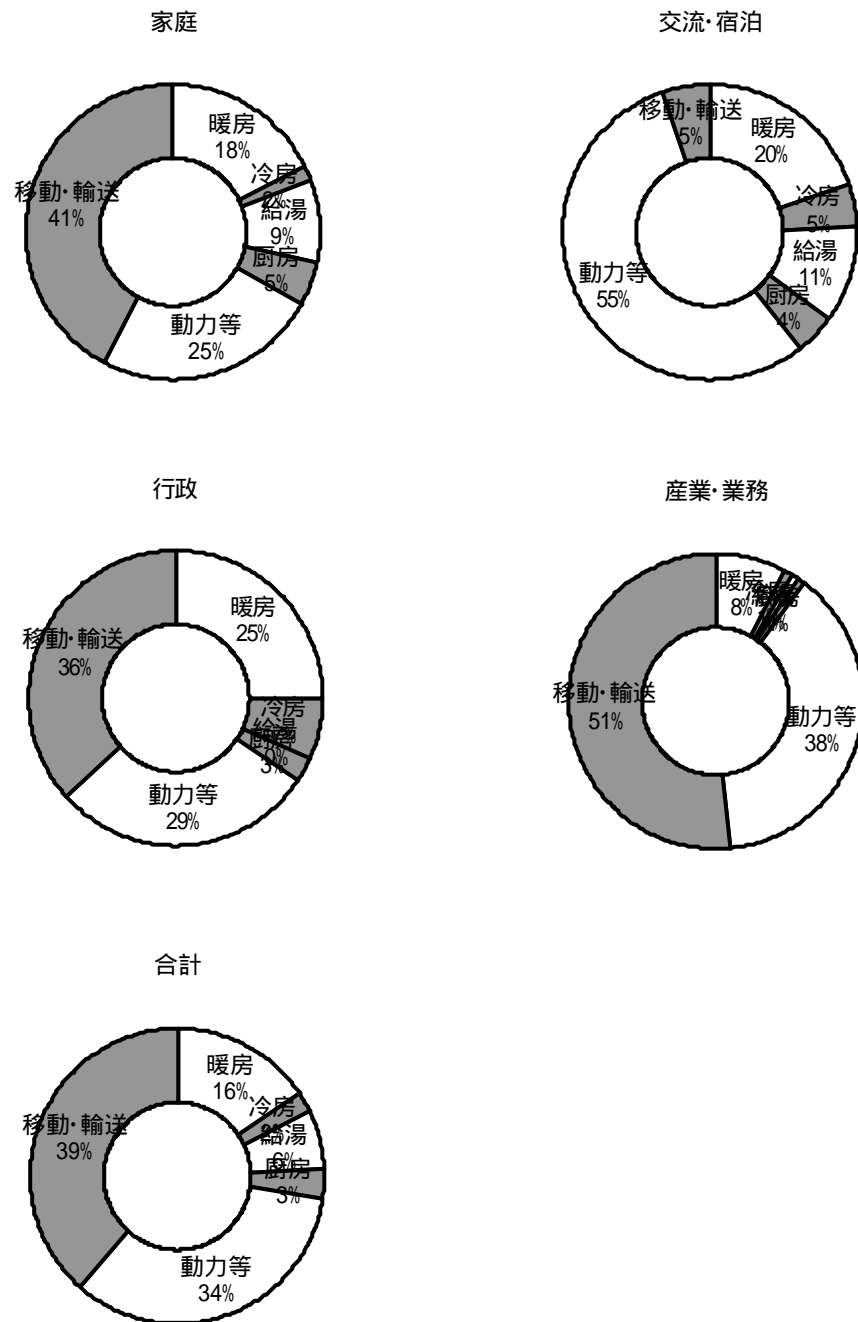


図4 北陸Y町エネルギー消費構成の例

## 2. エネルギー政策立案にかかわる問題点

自治体エネルギー条例に含めるべき内容。

その評価の指標の選定と手法。(参考資料)

住民参加、情報公開を担保する仕組み、合意形成。

政策基本データの整備。(参考資料)

欧州におけるサステナブル・シティズの取組み。

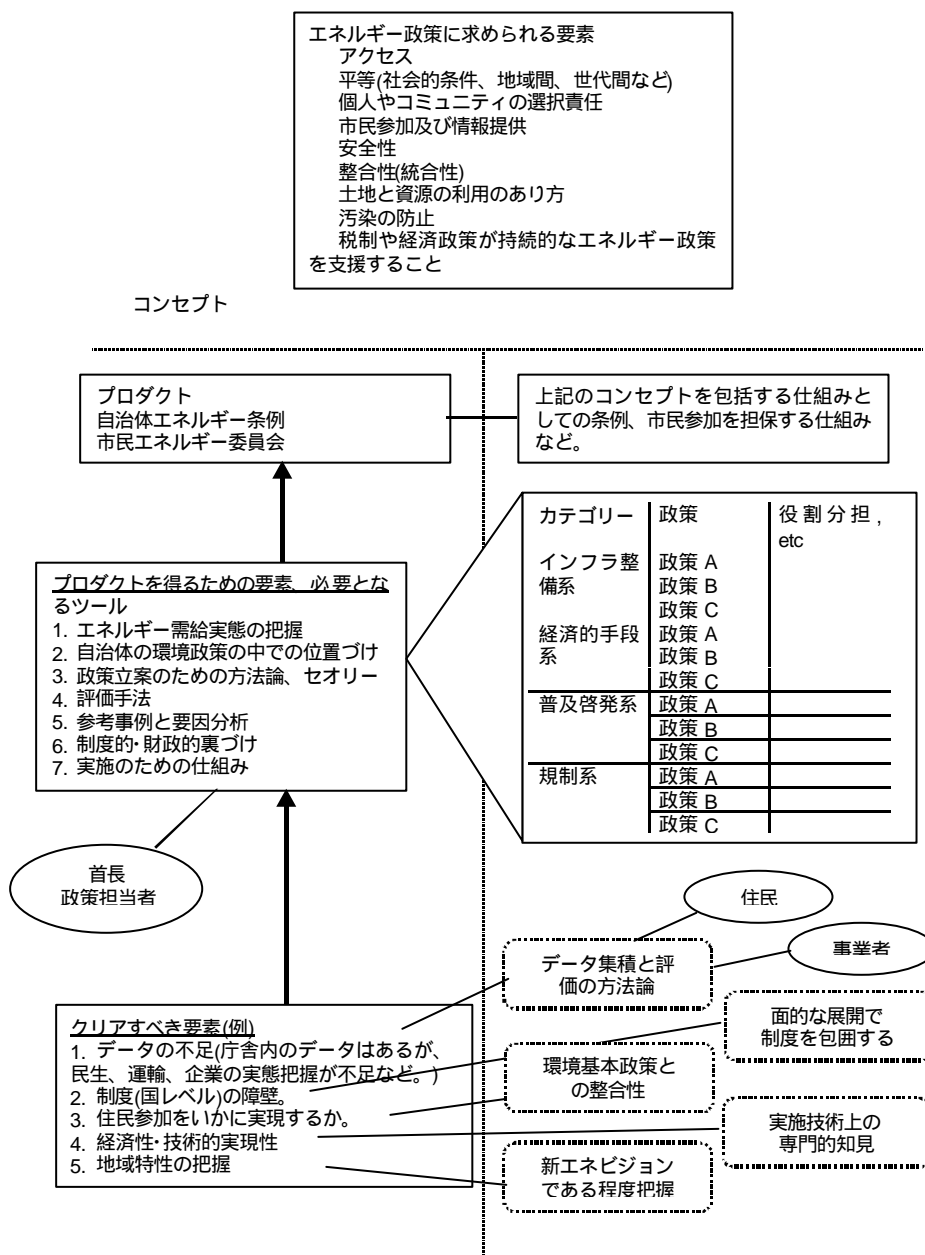


図 5 自治体エネルギー政策の仕組み

(以上)